

# 事務事業実績測定調査

10421040001	魅力発信事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	11500200	市長公室広報プロモーション課
総合計画体系	基本目標	4.地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち	
	施策目標	21.地域産業が活発に展開されるまち	
	取り組みの方向	78.市内の企業や個人等が特徴ある地域資源などを活用した新たな事業展開に取り組める環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	2012 (H24) 年度		～		
根拠法令等	枚方市キャラクターの使用に関する要綱、枚方市キャラクターの着ぐるみの貸出しに関する要綱				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	枚方市PR大使やひこぼしくんなどが枚方市のシンボリックな位置づけとされ、それらの活動を通じた取り組みや情報発信が、イメージアップや交流人口の拡大につながるのと同時に、まちに対する愛着や熱量の増加などシティプロモーションの推進につながっている状態。				
事業概要	<p>①枚方市PR大使…枚方市の魅力を情報発信していただき、イメージアップ及び交流人口の拡大を図る。</p> <p>②ひこぼしくん…地域資源を活用したキャラクターを活用することにより、市全体のシティプロモーションの推進を図る。</p> <p>③枚方市テーマソング関連…歌を通して人のつながりや広がりをつくとともに、映像を活用しながら枚方市の魅力を発信する。</p> <p>④オリンピック・パラリンピック関連事業 (R2年度のみ)</p>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	枚方温度の上昇(枚方市に対する「愛着」「推奨」「関わり」の度合の総量) ※各種イベント時の調査					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	H°C(枚方温度)
目標(予測)	—	77	78	79		
実績	78					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.16	0.61	2.88
正職員数	0.16	0.61	2.88
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	1,260	4,850	23,089
正職員人件費(換算額)	1,260	4,850	23,089
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	60	85	1,307
■事務事業の総計(千円)	1,320	4,935	24,396
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	1,320	4,935	24,396

### 4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	<p>*市ゆかりのフォークデュオTANEBIとともに枚方市テーマソング「この街が好き」の制作に取り組んだ。            *8月の楽曲完成後には、TANEBIがクラウドファンディングで集めた寄附を原資に、歌手や出演者として公募で選ばれた市民や枚方市PR大使も携わり、CDやプロモーションビデオの制作を行った。            *全国NIKKEI社歌コンテストに応募し、「歌詞に名言賞」を受賞した。            *市キャラクターひこぼしくんの認知度を高めるため、11月のゆるキャラグランプリや市外イベントにも参加するとともに、民間の着ぐるみやイラストの使用を促進した。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き、市テーマソングプロジェクトを推進するとともにひこぼしくんの認知度を高める取り組みを実施する。	

# 事務事業実績測定調査

10629010001	FM放送活用事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	11500200	市長公室広報プロモーション課
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	29.市民との情報の共有化を進めます	
	取り組みの方向	94.市民、市民団体、事業者、行政がともに地域課題などを共有しながらまちづくりを進めるため、市政や地域の情報を積極的に提供するとともに、人を呼び込むような市の魅力を市内外へ広く発信するなど、情報発信力の強化を図ります。	
	実行計画事業名	情報発信力強化事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	1997 (H09) 年度		～		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	平時は、コミュニティFM局として年間を通じて放送を行い、地域情報、市政情報などを市民に提供できている状態。災害や緊急時には、防災行政無線の内容や被害状況、災害に関連する注意喚起等を放送することにより市民の安全確保と不安軽減を図る体制が整っている状態。				
事業概要	平常時は市の提供番組としてイベント情報や教育、防災の取組、市民活動の紹介など1日あたり2時間30分の番組制作・放送委託を行う。また災害や緊急時は「緊急放送に関する協定」に基づき災害状況や交通情報などを割り込み放送により注意喚起を行う。				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	スマホアンケートでFMひらかたを聞いたことがあると答えた人の割合 【FMひらかたを聞いたことがあると答えた人数/スマホアンケート回答者数×100】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	80	80	80		
実績	—					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.70	0.70	0.50
正職員数	0.70	0.70	0.50
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	5,512	5,566	4,009
正職員人件費(換算額)	5,512	5,566	4,009
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	52,856	51,000	50,462
■事務事業の総計(千円)	58,368	56,566	54,471
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	58,368	56,566	54,471

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	<p>*防災、教育、安全安心、環境、地域活動などについての15分番組を月曜日から金曜日に年間約946時間放送した。                      *市内のイベントなどを紹介するシティインフォメーションや市域の交通情報を毎日数回放送した。                      *警報発令時などの緊急情報のほか、新型コロナウイルス感染症関連情報についての放送を継続して実施した。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	社会情勢の変化や「第2期経営戦略プログラム」の総括等を踏まえ、今後のエフエフひらかたへの市の関与のあり方について検討する。	

# 事務事業実績測定調書

10629010003	ホームページ活用事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	11500200	市長公室広報プロモーション課
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	29.市民との情報の共有化を進めます	
	取り組みの方向	94.市民、市民団体、事業者、行政がともに地域課題などを共有しながらまちづくりを進めるため、市政や地域の情報を積極的に提供するとともに、人を呼び込むような市の魅力を市内外へ広く発信するなど、情報発信力の強化を図ります。	
	実行計画事業名	情報発信力強化事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	1997 (H09) 年度		～		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	万全なセキュリティ対策とアクセス集中にも耐えうる通信体制が構築され、市ホームページや市公式SNSを閲覧することで緊急情報や市政情報をリアルタイムに収集できる状態。				
事業概要	市政情報全般を随時更新して提供。トップページでは緊急情報や重要な市政ニュース、新着情報、イベント情報などを掲載するとともにバナーを活用して情報の入り口を掲載。ツイッターを用いて幅広く情報を発信。23年度からは検索機能が高く統一感あるページ作成が容易にできるホームページシステムCMSを活用。平成28年度にはシステムをクラウド化し、新CMSを導入した。平成29年度からの新CMS公開に伴い、市ホームページの全面リニューアルを行った。平成30年度には、市ホームページの信頼性向上のため、セキュリティ対策として常時暗号化を行ったほか、災害時などに安心して閲覧できるようアクセス集中への対策として、CDNサービスを導入した。				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	市ホームページの年間ユーザー数と市公式SNSへのいいねの数の合計					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	件
目標(予測)	—	2,672,000	3,022,000	3,372,000		
実績	29,678,874					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	1.65	1.40	1.35
正職員数	1.65	1.40	1.35
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	12,992	11,131	10,823
正職員人件費(換算額)	12,992	11,131	10,823
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	5,754	6,061	5,022
■事務事業の総計(千円)	18,746	17,192	15,845
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	1,960	2,075	0
一般財源	16,786	15,117	15,845

### 4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	<p>*アクセス集中によるサーバーダウン防止対策として、CDNサービスを平成30年度に導入したことから、これまでの2.5倍のアクセス対応が可能となり、統一地方選挙や市長選挙などのアクセス集中時に問題なく市公式ホームページを運用することができた。</p> <p>*市ホームページのトップページ上に選挙速報や災害情報を掲載する緊急情報欄について、見やすさを重視した項目分けができるよう改善を行った。</p> <p>*市公式SNSでは、市の魅力を紹介するような多様な投稿を積極的に行った。</p> <p>*新型コロナウイルス感染症に関しては、多数の情報が掲載されることから「求めている情報が見つげづらい」とった指摘が多くあったため、まとめページの作成や市ツイッターによる発信に取り組んだ。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	*情報を見つけやすいホームページを目指して改善を進める。また、新たにLINEアカウントを開設し、ホームページの新着情報をリンクさせたプッシュ通知を行うなど、市民への情報発信力を高める。	

# 事務事業実績測定調査

10629010004	機関紙コンクール等事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	11500200	市長公室広報プロモーション課
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	29.市民との情報の共有化を進めます	
	取り組みの方向	94.市民、市民団体、事業者、行政がともに地域課題などを共有しながらまちづくりを進めるため、市政や地域の情報を積極的に提供するとともに、人を呼び込むような市の魅力を市内外へ広く発信するなど、情報発信力の強化を図ります。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	1976 (S51) 年度		~		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	自治会やPTA、サークルの機関紙の内容が充実し、作成者の広報力と満足度が向上するような広報スキルを学ぶ機会、発表する場がある状態。				
事業概要	①職員が講師となり5月に講習会(1回完結・全3回)を開催。②講習会の成果の発表の場としてコンクールを実施。12月に作品を募集し、1月に審査を実施(審査員は枚方記者クラブ記者や地域情報誌発行者など)。2月に表彰式と審査員による講評、展示会を開催。				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	コンクール参加者へのアンケートで「参加して大変良かった」「良かった」と答えた人の割合 【算出式:「参加して大変良かった」「良かった」と答えた人の数/コンクール参加者×100】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	90	90	90		
実績	—					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.35	0.25	0.40
正職員数	0.35	0.25	0.40
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	2,756	1,988	3,207
正職員人件費(換算額)	2,756	1,988	3,207
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	87	96	93
■事務事業の総計(千円)	2,843	2,084	3,300
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	2,843	2,084	3,300

### 4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	<p>*機関紙づくり講習会は5月22日から24日まで3日間開催し、32人が参加した。広報プロモーション課職員が講師となり、1回2時間で取材の方法や原稿の書き方、写真の撮り方、見出しの立て方、レイアウトについてテキストを用いて講習を行った。</p> <p>*機関紙コンクールには44団体が応募。記者クラブの記者や元毎日新聞論説委員、地域情報編集者が審査し入賞13団体を選定。</p> <p>*2月に予定していた表彰式、審査員による公表会は新型コロナウイルス感染症予防のため中止とした。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き、市民活動の活性化のため講習会に取り組むが、新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点により実施の可否を検討する。	

# 事務事業実績測定調査

10629010005	広報ひらかた発行事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	11500200	市長公室広報プロモーション課
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	29.市民との情報の共有化を進めます	
	取り組みの方向	94.市民、市民団体、事業者、行政がともに地域課題などを共有しながらまちづくりを進めるため、市政や地域の情報を積極的に提供するとともに、人を呼び込むような市の魅力を市内外へ広く発信するなど、情報発信力の強化を図ります。	
	実行計画事業名	情報発信力強化事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	1951 (S26) 年度		~		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	毎月の特集や市政ニュース、まちの話題、市民登場、枚方キッチンといったコーナーで、読んで楽しみ、お知らせ面では分類毎の掲載により知りたい情報を見つけやすいよう工夫した冊子をすべての市民が入手できる状態。				
事業概要	A4判の広報紙(48ページを年12回)を月1回発行して全戸配布するとともに、聴覚障害者向けに点字録音版も発行。内容はテーマを持って掘り下げた特集、市政ニュース、安心情報、各種イベントや求人・保険ガイドのお知らせ、まちの話題などをタイムリーに掲載。また、重要課題を分かりやすく情報提供するため、4ページまたは12ページの特集号を必要に応じて年度に最大各1回を発行。				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	スマホアンケートで広報ひらかたを「とても読みやすい」「読みやすい」と回答した人の割合 【算出式:「とても読みやすい」「読みやすい」と回答した人数/スマホアンケート回答者数×100】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	80	80	80		
実績	—					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	3.41	3.50	2.60
正職員数	2.95	3.00	2.60
非正規職員数(計)	0.46	0.50	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.46	0.50	0.00
■人件費総額(千円)	24,319	25,081	20,844
正職員人件費(換算額)	23,228	23,853	20,844
非正規職員人件費(計)	1,091	1,228	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	1,091	1,228	0
■直接経費(千円)	70,034	80,217	88,269
■事務事業の総計(千円)	94,353	105,298	109,113
国庫支出金	1,274	1,589	1,666
府支出金	637	794	833
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	6,985	8,957	6,293
一般財源	85,457	93,958	100,321

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	<p>*裏表紙に毎月掲載している「クイズde広報」の景品に市内農産物や市内事業者の商品を採用することで、本市の農業や産業を市民に紹介するとともに、魅力的なプレゼントを充実させ応募数増加(月平均約200件)と広報紙の改善に繋がる多数の読者感想を得た。</p> <p>*大阪北部地震から1年となる6月号では、災害への備えを啓発する防災特集を掲載するなど読み応えのある特集記事を心掛けた。</p> <p>*市にゆかりのある人気芸能人などの枚方市内での思い出を写真とともに紹介するコーナーや、枚方市PR大使パナソニックパンサーズの選手が登場するコーナー「パンサーズが行く!」で尊延寺の重要文化財を紹介するなど、若年層の読者を増やす企画を実践した。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き市の情報や魅力が伝わる紙面づくりに取り組むとともに、小・中学生など若い世代を含めた幅広い世代に読んでもらえる企画の検討を実施する。	

# 事務事業実績測定調査

10629010006	広報活動及び報道機関対応事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	11500200	市長公室広報プロモーション課
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	29.市民との情報の共有化を進めます	
	取り組みの方向	94.市民、市民団体、事業者、行政がともに地域課題などを共有しながらまちづくりを進めるため、市政や地域の情報を積極的に提供するとともに、人を呼び込むような市の魅力を市内外へ広く発信するなど、情報発信力の強化を図ります。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	1960 (S35) 年度		～		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	新聞などのマスメディアへの掲載を通じて広く市の取り組み等が市民等に伝わるよう積極的なプレスリリースや報道対応を行っている状態。				
事業概要	<p>①定例記者会見(市長など市幹部が定例議会前の議案説明を中心に市政をPR。年4回実施)②レクチャー(担当部局が市の政策・事業の中で、ニュース性の高いものを随時、記者クラブで説明)③資料提供(説明までは必要のない市政情報を文書で提供)④広報課取材記事の提供(市政のPRとなるもの、地域の話題などを取材して写真と記事を提供)⑤各課に配置した広報担当職員を中心に、広報意識を高めて全庁的な情報発信力の強化を図る。</p>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	スマホアンケートでメディア等で枚方市関連の記事を見たことがあると答えた人の割合 【枚方市関連の記事を見たことがあると答えた人数/スマホアンケート回答者数×100】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	70	70	70		
実績	—					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	1.55	1.90	1.70
正職員数	1.55	1.90	1.70
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	12,205	15,107	13,629
正職員人件費(換算額)	12,205	15,107	13,629
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	2,834	3,677	3,246
■事務事業の総計(千円)	15,039	18,784	16,875
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	15,039	18,784	16,875

### 4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	<p>*定例月議会前の定例記者会見(4回)のほか、記者向けレクチャー4回を実施した。            *記者クラブや地域メディアへのプレスリリース178件。            *「頼りになる広報課」として各部署からの情報発信に関する個別相談47件に対応するとともに、職員一人ひとりのスキルアップに繋げるため発行している庁内報「広報のチカラ」に職員への啓発を広告風にアレンジした庁内広告の掲載を開始した。            *全庁的な情報発信意識の向上を図る研修と合わせて、広報掲載業務の効率改善につなげる研修を実施した。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き情報発信の意識を全庁的に高めていくための取り組みを進める。	

# 事務事業実績測定調書

10629010007	市勢要覧発行事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	11500200	市長公室広報プロモーション課
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	29.市民との情報の共有化を進めます	
	取り組みの方向	94.市民、市民団体、事業者、行政がともに地域課題などを共有しながらまちづくりを進めるため、市政や地域の情報を積極的に提供するとともに、人を呼び込むような市の魅力を市内外へ広く発信するなど、情報発信力の強化を図ります。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	不明		～		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	枚方市のことをよく知らない人に対して市の施策や魅力が簡潔に伝わり、本市に興味や関心を持つ機会につながる冊子がある。				
事業概要	<p>*平成28年3月に、市外の人に枚方市の魅力が伝わる内容を目指して全面改訂し、日本語版6000部、英語版、中国語版、韓国・朝鮮語版各1000部の合計9000部を作成。公共施設のほか、ひらかたパークやくずはモールなどの民間施設にも設置した。*報道機関等にも取り上げられたことや、ふるさと寄附金の返礼品への同封などから配布部数がさらに増加し、日本語版を平成28年度に12000部、平成29年度に12000部増刷した。*英語版、中国語版についても、市民の協力を得てフランスや上海のイベントでも配布されたことから平成30年度に英語版1000部、中国語版500部を増刷した。*平成30年度配布分については在庫により対応したため、作成(増刷)部数は外国語版1500部のみとなっている。</p>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	スマホアンケートで「大変良い」「良い」と答えた人の割合 【算出式:市勢要覧について「大変良い」「良い」と答えた人数/スマホアンケート回答者数×100】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	80	80	80		
実績	—					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.10	0.05	0.40
正職員数	0.10	0.05	0.40
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	787	398	3,207
正職員人件費(換算額)	787	398	3,207
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	0	0	2,044
■事務事業の総計(千円)	787	398	5,251
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	787	398	5,251

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	<p>*令和2年5月に3年ぶりの最新号を発行するため、「ひらかた便利帳2020」の記事作成に取り組んだ。 *大規模機構改革後の発行となることから、連絡先等に間違いがないよう細心の注意を払ったうえで校正作業を実施した。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	「ひらかた便利帳2020」の点字・録音版の作成・配布を行うとともに、転入者への配布を継続する。	

# 事務事業実績測定調査

10629010017	ひらかた便利帳発行事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	11500200	市長公室広報プロモーション課
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	29.市民との情報の共有化を進めます	
	取り組みの方向	94.市民、市民団体、事業者、行政がともに地域課題などを共有しながらまちづくりを進めるため、市政や地域の情報を積極的に提供するとともに、人を呼び込むような市の魅力を市内外へ広く発信するなど、情報発信力の強化を図ります。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	1978 (S53) 年度		～		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	行政情報だけでなく医療機関の情報など本市で生活するうえで必要な様々な情報を知る方法がある。				
事業概要	<p>転入者に配布できるよう必要に応じ改訂版を増刷するとともに、定期的な全戸配布を目指す。平成2年から平成12年までは隔年全戸配布した。その後は財政面から転入者と希望者に配布。平成19年に市制施行 60周年記念として9年ぶりに全戸配布。平成21年、26年にも民間企業と共同で経費を抑えて全戸配布。26年、29年、令和元年発行分については共同発行事業者を公募型プロポーザル方式で選定。</p>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	スマホアンケートで便利帳が「とても便利」「便利」と答えた人の割合 【算出式: 便利帳が「とても便利」「便利」と答えた人数/スマホアンケート回答者数×100】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	80	80	80		
実績	—					

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.05	0.05	0.70
正職員数	0.05	0.05	0.70
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	394	398	5,612
正職員人件費(換算額)	394	398	5,612
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	1,159	0	0
■事務事業の総計(千円)	1,553	398	5,612
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	1,553	398	5,612

### 4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	<p>*令和元年度に共同発行者とともに20万部を作成した。            *読みやすさを考慮したページ数(176ページ)で記事と有料広告の違いがより分かりやすいデザインとした。(広告約300件)            *市役所や手続き案内などに加え、枚方の歴史とあゆみや市駅周辺の魅力、子育てサポートや医療体制、災害対策などの企画ページを充実させた。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	<p>*令和2年5月20日から6月8日までの間に市内全戸に配布予定            *点字版・録音版を令和2年度中に作成・配布予定            *今後、市民室窓口にて転入者に在庫部数を配布予定</p>	

# 事務事業実績測定調査

10629010019	シティプロモーション推進事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	11500200	市長公室広報プロモーション課
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	29.市民との情報の共有化を進めます	
	取り組みの方向	94.市民、市民団体、事業者、行政がともに地域課題などを共有しながらまちづくりを進めるため、市政や地域の情報を積極的に提供するとともに、人を呼び込むような市の魅力を市内外へ広く発信するなど、情報発信力の強化を図ります。	
	実行計画事業名	シティプロモーション推進事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	2018 (H30) 年度		～		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	市民がまちとの関わりを深め、シビックプライドを醸成させることで、まちに対する熱量が高まる。そして、市民の熱量がサブターゲットへと波及することで、枚方市に対する興味・関心を持ってもらい、定住促進につなげることが出来る状態。 ひらかたプロデューサーズの取り組みが行政と市民の協働による新たな魅力・賑わいの創出につながるとともに、市民それぞれのネットワークを通じた広範囲な情報の拡散、熱量の伝達が行われている。				
事業概要	<p>①シティプロモーション推進業務委託、委託内容を踏まえた企画・調整</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・枚方温度調査を実施し、シビックプライド(愛着・誇り・関わり・推奨)を高め、住みたい、住み続けたいと思えるまちづくりを推進する。</li> <li>・ひらかたプロデューサーズとの取り組みを通して、行政と市民が枚方市のシティプロモーションを一緒に考えることで、協働のまちづくりの機運を高める。</li> </ul> <p>②シティプロモーション推進プラットホームの構築・運営・施策開発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市の課題を企業・大学等との公民連携により解決し、まちの魅力向上を図る</li> </ul> <p>③マーケティングに関する外部有識者からの意見聴取</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・①、②の取り組みに関し、マーケティングなどに関する外部有識者から意見を聴取し、シティプロモーションの推進を図る</li> </ul>				

## 2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標				
指標の説明	枚方温度の上昇(枚方市に対する「愛着」「推奨」「関わり」の度合の総量) ※各種イベント時の調査				
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位
目標(予測)	—	77	78	79	
実績	78				

H°C(枚方温度)

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.00	1.36	0.50
正職員数	0.00	1.36	0.50
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	0	10,813	4,009
正職員人件費(換算額)	0	10,813	4,009
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	0	8,321	0
■事務事業の総計(千円)	0	19,134	4,009
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	0	19,134	4,009

### 4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	<p>*枚方の魅力発信向上を考える「ひらかたプロデューサーズ」が集まり、市の取り組みなどについて考えるひらかたプロデューサーズミーティングを5月と8月に実施した。</p> <p>*魅力発信事業の一環である枚方市テーマソング「この街が好き」の制作にあたり、歌詞作成のヒントとするため、楽曲提供者のミュージシャンTANEBIと「ひらかたプロデューサーズ」との意見交換を実施した。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き「ひらかたプロデューサーズ」の取り組みを進めることにより、まちへの関心や関わりを高める機会をつくる取り組みを進める。	

# 事務事業実績測定調書

10999990005	広報プロモーション課運営事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	11500200	市長公室広報プロモーション課
総合計画体系	基本目標	9: 施策体系外	
	施策目標	99: 施策体系外	
	取り組みの方向	99: 施策体系外	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	不明		～		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	広報プロモーション課の各事業等が円滑に執行出来ている状態。				
事業概要	市議会に関する連絡調整。災害時における情報の市ホームページ掲載、報道機関への連絡など広報活動。庁内外への照会・回答処理。財務・会計・契約・文書管理。北河内7市で構成する北河内広報連絡協議会の運営事務。所管する公用車の管理等。広報アドバイザー会議の運営事務。				

## 2. 指標推移

指標種類	指標設定なし					
指標の説明	—					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	—
目標(予測)	—	—	—	—		
実績						

### 3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	2.35	1.35	1.67
正職員数	2.35	1.35	1.67
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	18,504	10,734	13,388
正職員人件費(換算額)	18,504	10,734	13,388
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	752	868	727
■事務事業の総計(千円)	19,256	11,602	14,115
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	19,256	11,602	14,115

### 4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	—	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	—	